

柔道整復師学科（昼間部3年制）

学科の特色

柔道整復師とは、骨折・脱臼・打撲・捻挫・挫傷などの外傷に対して、施術を行う専門家である。本学科では、柔道整復師に必要な専門知識と、技術の習得と国家試験全員合格を目標に指導を行っている。また、テーピング・ウォーキングトレーナー・アロマセラピー等も同時に学び、実践力や臨床力を持った施術者の育成を目指しており、国家資格取得だけでなく民間資格も取得できる幅広いカリキュラム編成を行っている。

ディプロマポリシー

本学科では、「建学の理念」と「4つの信頼」に基づき、以下の教育的な目的を掲げている。

1. 柔道整復師国家試験に合格する知識、技術を修得する。
2. 自己管理能力と医療に携わる責任を自覚した、良識ある医療人となる。
3. 地域に貢献する地域包括ケアシステムの一端を担う人材となる。
4. 国内・外での研修を通じて幅広い視野をもった業界の求める人材となる。
5. 深い専門知識と高い技術で業界に信頼される柔道整復師となる。

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに掲げた目的を達成するために、以下のような工夫を行なっている。

1. 多くの専門科目・実習を、現場の経験を持つ実務家教員により実施することで、即戦力としての知識・技能を養う。
2. 学校生活や各種活動を通して、医療人としての倫理観を養う。
3. 中国医学研修（海外研修）や海外研修生との触れ合いを通して、グローバルな視点を養う。
4. 臨床実習や手技療法を通して、実践的且つ実務に即した技術を養う。
5. 専門領域のみならず、健康管理学や栄養学といった幅広い健康分野の知識を養う。

アドミッションポリシー

本学科では、ディプロマポリシーに掲げた教育的目的に望ましい医療人として活躍してもらうため、以下に示す姿勢や考えに共感できる人物を求めている。

1. 目的、目標を持ち社会に貢献したいと考える人。
2. 感謝の気持ちを持てる人。
3. チーム医療に必要な協調性を持てる人。
4. 自己研鑽に励む人。

取得目標資格

- | | |
|--------------------|---------------|
| (1) 柔道整復師〔国家資格〕 | (2) アロマセラピー検定 |
| (3) ウォーキングトレーナー など | |

就職分野

独立開業、接骨院勤務、病院・クリニック勤務、デイサービス等の高齢者施設 など